

探求力・人間力を育てる保育科の新しい教育プログラムが採択されました!!

平成二十一年度文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」(テーマA)大学教育推進プログラムに、聖徳大学短期大学部から申請していた「自ら考え行動しチーム貢献できる保育者養成」(取組担当者/保育科・古橋和夫教授)の取組が採択されました。

■聖徳大学短期大学部
名称/自ら考え行動しチーム貢献できる保育者養成―異学年共同コミュニティによる課題解決型学習

概要/この教育プログラムは、一年生と二年生が少人数の学習体制(コミュニティ)をつくり、異学年交流による課題解決型学習をしていくものです。学生は、入学から卒業までの二年間、この学習に取り組みますが、将来の夢、目標を同じくするもの同士の共同学習は、学習意欲と職業意識の向上に結びつくものです。教員は、各コミュニティのな

かで、必要に応じて学生に方向性を示唆するファシリテーターの役割をにない、学生の自主的な学習活動を援助します。学生同士の学びの成果は、学生フォーラムにおいて、ポスター発表、実技発表、作品展示などさまざまな形で発表されることになるでしょう。また、学生による自己評価、学生間評価、外部評価など多面的な評価を行い、学生一人

ひとりの成長をはかっていきます。学生は、自分たちの知恵と力を出し合い、助け合いながら課題解決までやり遂げることに、課題発見力、行動力、傾聴力、自己表現力などを習得していきます。そして、「自ら考え行動しチーム貢献できる保育者」として、卒業時には、自信をもって保育現場に出ることができるよう。保育科の全教員が、この異学年共同コミュニティの学習を支援します。

「子どもを育てる」をテーマに 第四十二回SEETOKU 夏期保育大学を開催

夏期保育大学を開催

七月二十五日(土)に、「第四十二回SEETOKU夏期保育大学」が開催されました。伝統あるこの行事の特長は、総合テーマをもとに、子どもの実態や今後の未来、子どもたちの周囲の取り巻く環境などを題材にして、受講者と講師が学習の場を共有できるところにあります。今年も、「子どもを育てる」を総合テーマにかけ、全国から現職の幼稚園教諭や保育士、園長や施設長、栄養士など総勢七百六十三名のかたがたが参加しました。



正高信男先生

午前の全体会では、京都大学霊長類研究所教授の正高信男先生をお招きし、「障害」とはどういうことを指すのか、子どもの「障害」に対する



また、午後の分科会では、十一のテーマに分かれて、保育や育児の場面でニーズの高い各分野の内容や、総合テーマに基づいた細かい事例を学びました。

受講者にとっては、明日の保育、育児に関するヒントなどをこの研修で学び、それぞれの現場へと役立たせることができたのではないのでしょうか。

第32回 ピティナ・ピアノコンペティション 全国決勝大会表彰式 若きピアニストへ「聖徳大学川並賞」を授与

今年で第三十二回を迎えた全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)主催によるピアノ・コンペティションが、開催されました。全国約四万人の中から選ばれた若きピアニストたちが、八月二十日(木)から四日間、東京の全国決勝大会で熱演を繰り広げました。

- ソロ部門F級 (高等学校三年生以下の部)
 - ・佐藤 嘉春さん(兵庫県)
 - ・関野 静音さん(山梨県)
- グランミュージック部門A1 (二十三歳以上音楽愛好者の部)
 - ・磯島 藍さん(千葉県)



(左)佐藤嘉春さん、(中)後藤富美雄教授、(右)磯島藍さん

本学園ではこのピアノ・コンペティションに協賛し、聖徳大学川並賞を上位入賞者に授与しております。八月二十四日(月)の全国決勝大会表彰式において、川並賞が音楽学部演奏学科ピアノコース主任の後藤富美雄教授から次の三名の入賞者に贈られました。

受賞された佐藤嘉春さんから喜びの手紙が届きましたので、紹介します。

連携協力校(園)の紹介 Vol.1

今回より、教職研究科の学生が総合実習の授業において、学校経営や教育活動を総合的に体験する連携協力校(園)を数回にわたって紹介します。

- 文京区柳町こどもの森 文京区立 柳町幼稚園 園長:高原 泰子
住所:東京都文京区小石川1-23-6 Tel:03-3811-0978
・文京区唯一の幼保一元化施設(H18年4月1日~)
・9:00~14:00コアタイムは幼稚園教諭が、それ以外は保育士が担当
・平成20、21年度、文京区研究協力園
●教員数 7人 ●学級数 4 ●園児数 87人
- 文京区立 第一幼稚園 園長:鳩山 多加子
住所:東京都文京区西片2-17-6 Tel:03-3811-0072
・明治20年開園以来、122年の伝統園
・近隣の小中学校をはじめとし、公立幼稚園として交流や提携が盛ん
・平成17、18年度、文京区研究協力園として、公開保育研究発表開催
●教員数 6人 ●学級数 4 ●園児数 83人
- 台東区立 根岸幼稚園 園長:千明 素子
住所:東京都台東区根岸3-9-7 Tel:03-3873-0159
・明治22年に開園し、本年度120周年を迎える
・近隣の中学校、高等学校からの職業体験、ボランティアを受け入れており、担任が実習生と共に学びあっていく姿勢を持っている
●教員数 5人 ●学級数 4 ●園児数 81人
- 台東区立 大正幼稚園 園長:古川 寿子
住所:東京都台東区入谷2-23-8 Tel:03-3876-5584
・併設小学校と年6回以上の交流や行事での交流
・地域の高齢者施設と年3回の交流や地域の人と「昔のお正月遊び」を実施して交流を深めている
・父親の会に保育参加をしてもらい、父親も子育てに参加している
●教員数 4人 ●学級数 3 ●園児数 78人
- 台東初音幼稚園 園長:高橋 大海
住所:東京都台東区谷中5-2-4 Tel:03-3822-2431
・人格形成の中核となる情操に着目し、その教育効果を計りつつ幼児期の健康な発育を心身両面にわたって促進する
●教員数 13人 ●学級数 8 ●園児数 171人
- (学) 真理学園 神田寺幼稚園 園長:友松 浩志
住所:東京都千代田区外神田3-4-10 Tel:03-3251-8685
・あそびの中から学びを考えている幼稚園。仏教保育も実践している。実習指導がめ細かく行える
・地域に開かれた活動も実施しているので園運営管理についても実際を知ることができる
●教員数 12人 ●学級数 6 ●園児数 140人

聖徳大学大学院 教職研究科

教職大学院 ニュース

第4回

総合文化学科 第二回「ピティナ・ピアノの会」を開催しました!

八月二十九日(土)、大学十号館において、短期大学部総合文化学科とキャリア支援室との共催で第二回「ピティナ・ウーマンの会」を開催しました。この会は、卒業生のキャリア支援を目的とした会であり、卒業生と教職員によって運営されています。今年も二十四名の卒業生と三十名の教職員が参加して、楽しいひとときを過ごしました。

卒業生を代表して五名のピティナ・ウーマンにスピーチをしていただき、「五十代で短大に入ったが、いろんなことを学べてよかった」「養護保健プランを卒業しましたが、パティシエとして働けるようになった」と、卒業生の声がありました。

当日は、授業で世話になった兼任講師や女性キャリア学科の先生方もご出席くださいました。キャリア支援室の菊入哲夫室長は、「社会ではいろいろなきごとがあると思いますが、いつでも相談に来てほしい」と、卒業後もずっとサポートしていくことを力強く宣言しました。

この度は、聖徳大学川並賞を頂き大変光栄に思っています。昨までは、D級に参加していましたが、全国大会出場には至らず、自分のピアノ音楽に対する思い、演奏に向かい合い、楽しい山登りをしていると感じたこともあり、私を支えてくださった先生方には、いつもこやかに背中を押していただき、ありがとうございました。これまでコンペの場では、たくさんの方に声をかけていただきました。思った受賞ができなかった時、先生方の暖かさや、聴衆の方々の励ましで前進してくる事ができたと思います。

現在中学二年生で、ピアノ音楽においてもっと勉強しておきたい、また、まだ中学二年生だからこそ、これから多くの場で、音楽の経験、知識を積み重ねていくことができます。特級ファイナルを鑑賞して今、コンチェルトの勉強をしたいと思っています。

今回の受賞に感謝し、さらに謙虚な気持ちで学んでいきます。ありがとうございました。 八月三十一日 F級金賞 佐藤 嘉春

※ピティナ・ウーマンのピティナ(BISOCIE)とは、「Become Independent in Society」(社会的自立)の略称であり、自立した女性の育成をめざす、本学科のキャリア教育を象徴する名称です。

学外研修I 志賀高原の 大自然に 囲まれて

本学の建学理念である「和」の精神を学ぶ聖徳教育の一環として、今年も「学外研修I」が長野県の志賀高原にて、八月下旬と九月上旬からの二班編成で実施されました。この研修では、



研修中に行われたハイキングでは、長野県天然記念物である田の原湿原やコバルトブルー色が印象的な大沼池のほか、普段の生活では見ることができない大自然に触れることができ、多くの学生が目を輝かせていました。また、二日目に行

われたキャンプファイヤーにおいては、会場の炎を中心として三重の輪をつくり、先生方のトーチによる点火後、マイムマイムなどの曲に合わせてダンスを踊りました。学科やクラスを越えて、志賀の夜空に、若さあふれる歌声が響き渡っていたのがとても印象的でした。

今回の研修は、学生にとって、授業では経験することができない大自然の広大さや、互いに協力しあうことの重要さを改めて再認識できた場であったと思います。これからの学生生活においても、研修で学んだ「生きる力」を学生一人ひとりが存分に発揮することを願っております。

夏の演奏会2009

SOA音楽研究センターによるコンサートを開催

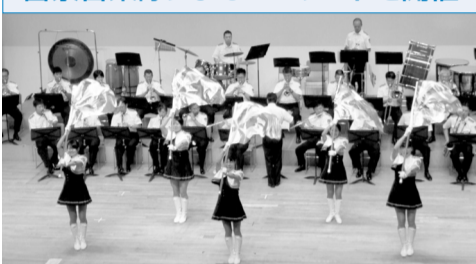


SOA(聖徳大学オープン・アカデミー)音楽研究センターは、年間を通じてさまざまな音楽シーンを提供しています。一般に、日本の夏の音楽界はファミリー向けのコンサートや避暑地での音楽祭でにぎわいますが、音楽研究センターでは八月二十二日(土)に、「三矢直生ミュージカルコンサート」香順メディ

アホールと「後藤富美雄ピアノリサイタル」(奏楽堂)の本格的な演奏会を開催しました。元宝塚歌劇団のスター・三矢先生のコンサートには、若いミュージカルファンが来場。歌と踊りはもちろん、「夢」を大切になさる先生のお話しぶりにも魅了されました。

一方、音楽学部の後藤教授のリサイタルは、来年生誕二〇〇年を迎えるショパンのプログラム。小学生から年配の方まで、「ピアノの詩人」のメロディーに酔いしれました。さらに九月二十日(日)には、本学卒業生の米川美葵さんと岸田綾子さんによる、ピアノのデュオコンサートが奏楽堂で開かれました。二年前にデュオを結成したふたりは息もピッタリでした。

警察音楽隊によるコンサートを開催



八月二十四日(月)より四日間に行われた本学音楽学部教員による全国警察音楽隊の研修会が開催されました。最終日には、研修生が本学吹奏楽研究会のメンバーと共に、川並記念講堂で今回で三回目となる吹奏楽コンサートを開きました。千葉県警と神奈川県警のカラーガード隊も特別出演し、旗を大きく振る演技に大いに盛り上がり

八月二十四日(月)より四日間に行われた本学音楽学部教員による全国警察音楽隊の研修会が開催されました。最終日には、研修生が本学吹奏楽研究会のメンバーと共に、川並記念講堂で今回で三回目となる吹奏楽コンサートを開きました。千葉県警と神奈川県警のカラーガード隊も特別出演し、旗を大きく振る演技に大いに盛り上がり

卒業生・先輩

OG

インタビュー

第4回

就職先
キャビンアテンダント
(株)日本航空
インターナショナル



中山七絵さん
1994年3月 聖徳大学附属高等学校 卒業
1996年3月 聖徳大学短期大学部 文学科英語英文専攻秘書コース 卒業
1998年3月 聖徳大学人文学部英米文化学科 卒業

今回は、卒業生で現役の国際線のキャビンアテンダントとして活躍している中山七絵さんにインタビューをしました。なりたい職業があっても憧れるだけで終わってしまうことも多いと思います。中山さんの学生時代を振り返り、夢に向かって進むために心掛けてきたことを聞きました。

や習慣を熟知する必要があります。私はCAになって二年目ですが今でも毎日勉強漬けの日々です。

私は、高等学校から大学卒業までCAになるため、計画的に接客などを学んできました。附属高等学校では、小笠原流礼法の授業があり、「花鬘(はなかづら)の正伝」を得たことが特に良かったと感じています。さらに、短期大学部では、「秘書士の資格を取得しました。所作は全てに生きています。女性の職場は一流のサービス・マナーを求められますし、強みになります。

大学では、英米文化学科のミルズカレッジ研修がとても勉強になりました。しかも研修中にサンフランシスコに行き、ミュージカル、ヨセミテ公園を見学したことは、現在とても役に立っています。さらに聖徳教育の一環であるシリーズコンサートを通じて芸術に多く触れたことも同様です。なぜなら、機内対応で外国のお客様との「能」や「パレエ」の話題は、会話が弾むからです。

ただ、英語はもっと勉強しておけばよかったと感じています。現在でも英語の個人レッスンを受けています。

学生時代に勉強以外でしておけばよかったこと、また、しておけばよかったこと。

学生時代にアルバイトも、全てサービス業でした。企業

の秘書やホテルでのアルバイトをし、コミュニケーション能力を磨きました。また、できれば一流のサービスに触れておけば良かったと感じています。一流のサービスに触れないと一流のサービスを提供できないと思います。先日、上司や同僚とランチであるレストランに行きました。私は左利きですが、お店に入ると、そのような感じの素振りをしたのかもしれないですが、気がつくとなかなかの方向がさりげなく左利き用に変更されていました。私はとても感動しました。私はとても感動しました。一流のサービスとは、普通の人では気がつかないことに気がつくことだと感じました。CAも一流のサービスを提供するように心掛けています。

また、できれば一流のサービスに触れておけば良かったと感じています。一流のサービスに触れないと一流のサービスを提供できないと思います。先日、上司や同僚とランチであるレストランに行きました。私は左利きですが、お店に入ると、そのような感じの素振りをしたのかもしれないですが、気がつくとなかなかの方向がさりげなく左利き用に変更されていました。私はとても感動しました。私はとても感動しました。一流のサービスとは、普通の人では気がつかないことに気がつくことだと感じました。CAも一流のサービスを提供するように心掛けています。



仕事で一番うれしかったこと、また、一番つらかったこと。

仕事をしてうれしかったことは、月並みですが、お客様から「ありがとう」を言われたことです。飛行機から降りる時、「良いフライトだったよ」と声をかけていただいた

「キャビンアテンダントに絶対合格する」という強い意志とCAになっっている自分をイメージすることがとても大切だと思います。常日ごろから、CAに対するアンテナをはりめぐらし、普段から立ち振る舞い、言葉遣いを意識して行動することが大切です。そうすれば、必ず自分の夢が実現すると思います。

CAの情報誌などによりCAの仕事を理解できるように努めました。

最後に学生に向けて一言。

「キャビンアテンダントに絶対合格する」という強い意志とCAになっっている自分をイメージすることがとても大切だと思います。常日ごろから、CAに対するアンテナをはりめぐらし、普段から立ち振る舞い、言葉遣いを意識して行動することが大切です。そうすれば、必ず自分の夢が実現すると思います。

CAの情報誌などによりCAの仕事を理解できるように努めました。

最後に学生に向けて一言。

「キャビンアテンダントに絶対合格する」という強い意志とCAになっっている自分をイメージすることがとても大切だと思います。常日ごろから、CAに対するアンテナをはりめぐらし、普段から立ち振る舞い、言葉遣いを意識して行動することが大切です。そうすれば、必ず自分の夢が実現すると思います。

日本文化学科 書道文化コース

二大書道展で実力示す

第二十六回 読売書法展

(読売新聞社主催)

国内最高レベルの書道展である「第二十六回読売書法展」が、八月二十一日(金)から三十日(日)まで、国立新美術館およびサンシャインシティ文化会館で開催されました。また、学生書道のグランプリである「第十四回全日本高校・大学生書道展」が、八月二十五日(火)から三十日(日)まで、大阪市立美術館で開催されました。今年も、本学人文学部日本文化学科書道文化コースの学生が、読売書法展(総出品数は二万八千四百八十一一点)で九名が入賞入選、全日本高校・大学生書道展(総出品数は過去最多の一萬二千五百一点)で六名が上位入賞する快挙を果たしました。書道芸術の将来を担う学生たちの作品を紹介します。

〈秀逸〉
澤田 千絵美さん(四年)

〈入選〉
小関 晃子さん(四年)

小田 麻里子さん(三年)

黒澤 亜純さん(三年)

郷野 多恵子さん(三年)

佐々木 舞さん(三年)

小関 保奈美さん(二年)

山崎 まゆさん(二年)

山中 百合恵さん(一年)

第十四回 全日本高校・大学生書道展 (日本書芸院主催)

〈書道展賞〉
郷野 多恵子さん(三年)

〈優秀賞〉
澤田 千絵美さん(四年)

佐々木 舞さん(三年)

小関 保奈美さん(二年)

坂内 里奈さん(二年)

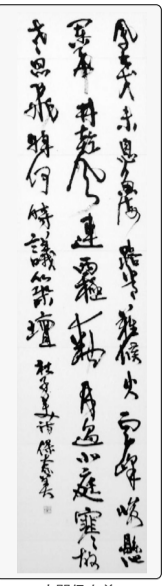
竹石 紗智子さん(一年)



澤田千絵美



郷野多恵子



小関保奈美



山中百合恵

幼児教育専門学校

学外研修Ⅰ



信州夏季研修旅行

八月五日(水)から八月七日(金)、一年生は二泊三日で長野県佐久市のかすが荘に宿泊する信州夏季研修旅行に参加しました。一日目は、白樺湖での自主見学や、夕食後にキヤンプファイアーを囲んで汗だくになってフォークダンス



魚介類と盛りだくさんのお食事をいただき、陶芸教室では、白土で各々が自由な発想で陶芸に挑戦しました。I部とII部に分かれてのクラスアワーでは、疲れも忘れてスポーツに熱中する学生の姿も見られました。

を踊りました。皆が気持ちよく盛り上げていく様子が見られました。二日目は、六グループに分かれて春日の森セラピーロードの散策をしました。森の案内人の方に引率していただき、自然と植物について触れ、学び、五感を活性化させて帰ってくるのができました。全員揃ってバーベキューハウスに入り、肉、野菜、

最終日、鬼押しを見学し、二泊三日の研修を終えました。天候にも恵まれ、学生たちの笑顔も絶えず、皆が楽しんで研修を無事終了することができました。仲間や人、自然との触れ合いから得られた楽しい思い出と知見が来学期へのステップとなってくれると思います。

同窓会 リズム講習会を終えて

ひじり会では、毎年夏休み最終日に、幼稚園や保育園を対象に、リズム講習会を開催しています。

この講習会は、ひじり会の企画・運営により、夏休みを利用して運動会、お遊戯発表会などの現場ですぐに活用できるリズム遊びの実技講習会です。

今年も、八月二十日(日)、本学短期大学部保育科の中野真紀子准教授指導のもと、附属幼稚園の先生方も参加し、踊りに合わせた小道具などを駆使して、新しい動き



を見せさせていただきました。それは、より具体的に踊りのイメージ作りをしていく上で大変参考になりました。また、参加者は、子どもたちの発達に合わせて、体を動かす姿がありました。その姿が、あたかもその場で子どもたちと楽しんでいるかのように見えました。

今年でリズム講習会は二十八回目となり、保育界に定着していることを実感しました。参加者からは、「毎年この講習会に参加して二学期を迎えます。新しいお友達を誘って一緒に学び、体験する喜びを共有することを大切にしています」という声がかげられました。

ご案内 保護者の授業見学について

後期(二学期)授業も始まり、一年生は学校生活に慣れ、卒業を控えた卒業年次生も、いよいよ卒業までラストスパートの時期になりました。

本校では前期(二学期)に引き続き、保護者に対して、すべての授業や行事を開放し、授業見学を実施いたします。授業見学終了後は、担任との面談も行うことができます。本校の教育理念をご理解いただくとともに、ご家庭での学業へのご援助をいただくため実施しておりますので、後期もぜひ授業見学にご参加ください。

〈後期(二学期)授業見学の日程〉

実施期間:平成21年9月14日(月)～平成22年1月15日(金)

見学時間:1時限目～7時限目 全授業

※土曜日は、実習オリエンテーションおよび補講などを実施いたします。不定期になりますので、お問い合わせの上、お申込みください。
※「授業見学申し込み書」でお申し込みください。
※ご質問・お問い合わせは、本校学生サポートセンターまでお気軽にご連絡ください。 Tel:03-5476-8811 Fax:03-3476-8820

附属中学校・高等学校

体操部 山田あゆみさん

二度目のインターハイ出場を果たす



まずまずの成績ではあったのですが、昨年十二月に手の骨折をし、約二カ月間十分な練習ができませんでした。また、四月にはライバルチームに力のある一年生が多く入学し、山田さんの実力もラッキングとしてはかなり下位となっていました。

六月二十日(土)、二十一日(日)、千葉県総合運動場体育館において平成二十一年度千葉県高等学校総合体育大会体操競技大会が開催されました。この大会は毎年八月に行われる全国高等学校総合体育大会(通称・インターハイ)の予選を兼ねています。本校は、これまで十四度出場しており、千葉県内では強豪校と言われていますが、今年度は昨年度よりもさらに厳しい予選となること予想され、インターハイ出場まで勝ち上がることは難しいと考えていました。

試合当日、「奇跡?」と思えるような演技を行い個人総合で五位。四位の選手とはわずかの差につけていましたが、さすがに奇跡を二度経験することは難しいと考えていました。翌日の決勝では予想を完全に打ち払うノーミスの演技で順位を上げ、今回のインターハイへの出場権を得ることができました。なお、インターハイでは体操競技・個人総合で二百六十六人中百位と奮闘しました。

山田さんは、昨年度の新人戦では個人総合で二位と

奮闘しました。

聖徳中学校・高等学校

ナイター陸上を開催



七月二十五日(土)、セイ
トクAC(アスレチック ク
ラブ)主催のナイター陸上大
会が本校第一グラウンドを
会場に行われました。小中
学生から保護者一般の方ま
で、百四十名を超える参加
があり、それぞれの種目で
汗を流していました。

競技開始の午後四時ほと
ても暑く、太陽が照りつけ
る中でのスタートでした
が、日が暮れるにしたがつ
て心地よい風が吹き、応援
のスタンドからも「気持ち
がいい」との声があがりに
ました。

入試関連 Information
■入試対策説明会(要予約)
入試・特待選考の概要説明、高校入試
(推薦・一般)、中学入試(専願・一般)の合
格対策や、学習の進め方について、入試
強化の先生がそのノウハウを伝授します。
・日程
第1回 平成21年 10月4日(日)
第2回 平成21年 10月18日(日)
第3回 平成21年 11月8日(日)
第4回 平成21年 11月23日(祝)
・開始時刻 10:00
■中学特待入試対策説明会(要予約)
聖徳中学の一般入試受験、特に特待選
考をお考えの児童・保護者の皆さまが対
象です。
模擬入試を実際に解いていただき、解
答と解説を加えながら合格のポイント
を押えます。
・日程 平成21年12月12日(土)
・開始時刻 10:00
—取手駅から無料送迎バス—
・発車時刻 AM9:30
※取手駅西口③乗り場より乗車くだ
さい。
※お車で越しの際は本校駐車場を
ご利用ください。

附属小学校

みんなが祝う誕生日

附属小学校では毎月、「誕
生日集会」を行っています。
集会委員会が司会や胸に付
けるリボンを作り、その月
の誕生日の友達を心からお
祝いするということを「め
あて」にしています。集会
では、誕生日の児童の全員
の名前を呼び、各学年の代
表による作文の発表もあり
ます。自分の名前が呼ばれ
元気に返事をする低学年や
立派な姿の高学年など、そ
の「はい」の一言に一人ひ
とりのよさがとても表れて
います。作文の発表では、



心から友達のことをお祝
いする児童たちの姿を見
て、小学校の和を感じます。
この集会を通して、この和
の心をさらに深めることが
できればと思っています。

みんなの願いをのせて
七夕まつり2009

七月十日(金)に附属小学
校の伝統行事の一つである
「七夕まつり」が行われま
した。



二〇〇九年の代表となっ
た児童たちは、毎朝、体育
館に集まって、本番に向け
練習に励みました。最初は
恥ずかしくて思うように
演技できなかつたり、動
きと声、音楽とがなかな
か合わなかつたりと、
「ミュージカル七夕」の
難しさを実感させられま
した。しかし、皆の期待
に応えようと、日に日に
自分の与えられた役割を
高めていこうとする姿が
見られるようになりまし
た。本番を目前に、気持
ちが高まってきたところ
で、今年も思いがけぬア
クシデントに見舞われま
した。新型インフルエン
ザの影響による臨時休校
です。当初予定されてい

幼稚園短信

みんな頑張る!!
運動会!!

三田幼稚園

三田幼稚園の運動会は十
月上旬の日曜日、港区立三
田中学校の校庭をお借りし
て行われます。朝から準備
に取り掛かり、万国旗を張
ると、すっかり運動会の気
分になり闘志満々です。

三田幼稚園の運動会は聖
徳大学幼児教育専門学校の
学生と共に合同運動会とな
りますが、学生も園児係や
競技進行係、会場係などに
わかれ、運営側と参加者側
との経験を積み重ねます。
園児たちの集合後、選手
入場から始まる開会式。プ



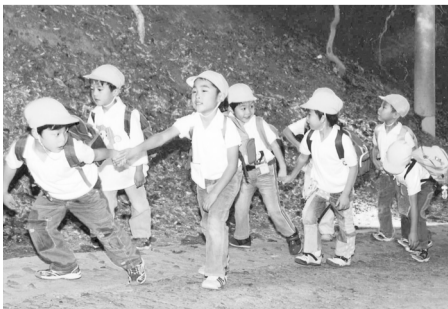
ログラムの内容として、園
児たちはかけっこや団体競
技、親子競技、親子フオー
ダンス、学生とのフオーク
ダンスなどの種目に参加し
ます。保護者競技や卒園生
競技もあり、小学生から大
人まで参加できる楽しい競
技を行います。

秋の遠足に参加して
八王子中央幼稚園

八王子中央幼稚園

十月の中旬に、秋の遠足
で全園児が高尾山に行きま
す。当日は京王線のめじろ
台駅に集合し、高尾山口駅
まで電車に乗って行きます。
保護者の方に「いつてきま
す」と手を振る姿は元氣そ
のものです。車内では静か
に座って窓の外を見たり、
小さな声で話したりしてマ
ナーを守る姿に、ほかのお
客様から毎年お褒めの言葉
をいただきます。

高尾山登りからは、松組
は一号路(表参道コース)と
呼ばれている急なジグザ
グ坂をめずらしい花を見た
り、大きな大きな杉の木を
見たり、自分たちの住む町
並を眺めたりして薬王院ま



で登ります。梅組と桜組は
ケーブルカーに乗り、到着
駅から薬王院まで手をつな
いで歩いていきます。開運
杉と呼ばれるたこ杉を見た
り、青銅三十六童子を数え
たり、珍しい植物や木の実
を見たりして、秋の自然を
感じながら友達と一緒に頑
張って登ります。また、天狗
の腰掛け杉では大きな声で
「天狗さん!」と呼んだり、
「あの高い所に座っている
よ!」と指を差したり、天狗
さんが見守っていてくれる
ことでより頑張る力が出る
ようです。目的地に着くと、
早速、お母様の心のこもつ
たお弁当をいただき大満足
です。昼食後は薬王院や本
道にお参りしたり、天狗の
像を見たりして帰路につ
きます。帰りは松組が桜組の
手を引き、ケーブルカーの

聖徳「いっしょまつり」

多摩中央幼稚園

毎年父母の会のお父様、お母様を中心となって行われる行事「いっしょまつり」が、十月十八日(日)に開催されます。幼稚園がお祭り会場となり、保育室にゲームコーナーや模擬店、おぼけ屋敷が設置され、園児たちにとってはわくわくする小さなテーマパークのようです。



園児たちはお財布を持って、「私のお部屋がお店屋さんに変身している!」と言って目を輝かせ、コーナーをまわっています。園児たちは実際に現金と商品のやりとりの中で「これいくらですか?」「これ下さい」という会話をしながらお買い物を楽しんでいます。こここまつりを経験した園児

たちは、遊びの中で経験したことをこっこ遊びとして取り入れて、売り手、買い手に分かれてやりとりを楽しんでいます。遊びの中でも想像力が膨らみ、お友達さんごっこを楽しみながら社会のしくみに興味を持つきっかけにもなっています。

保護者の方やお客様は献品コーナーでの買い物を楽しまれ、お母様の手作り品も人気でした。

今年も在園児や保護者の方、そして入園希望の方や卒園生を迎え、盛大に開催予定です。

不審者対応訓練

附属幼稚園

七月十八日(土)、一学期の終了式を翌日に控えたこの日、附属幼稚園では不審者対応訓練が行われました。チャイムが三回鳴り、

園内は一瞬静かになりました。いつもと違う様子を園児も感じたようです。この日は園庭からの侵入を想定して行われたため、幼稚園玄関や、大学の川並香順記念講堂から七号館談話室に避難しました。避難前、談話室の椅子を整えていると

園内は一瞬静かになりました。いつもと違う様子を園児も感じたようです。この日は八分程で避難でき、年齢差や個人差により対応の様子は違っていました。概ね、不審者対応訓練の意味や重要性は理解できていたように思います。

しかし、朝の登園時間や給食後などそれぞれが、思い思いの活動中に不審者に遭遇した際には、教師はどのように対応し、幼児の安全を確保するかが大切なポイントになると考えさせられました。また、降園時の様子を見てみると、保護者の方が自分たちの話に夢中になり、我が子へ目が向けられていない様子もいくつかあり、今後幼稚園と園児、そして保護者の方とも共通理解を深め、園児が安全に過ごせるよう環境づくりや安全への関心を高めたいと思います。



学生さん方が快く手伝ってくださり、優しさに触れることができ、大変うれしく思いました。二歳児も組みも参加しましたが、二歳児は先生の言うがままに、きよんとしながら避難しました。三歳児の中には泣き出す園児も見られ、不安な様子を感じられました。四歳児、五歳児は多少緊張した表情でしたが、静かに避難することができました。七号館に避難した後、園長先生から

お話があり、「さすまた」についても実演して園児に見せていただきました。この日は八分程で避難でき、年齢差や個人差により対応の様子は違っていました。概ね、不審者対応訓練の意味や重要性は理解できていたように思います。

なつこのようちえん「お泊まり会」

附属第二幼稚園

八月二日(日)から六日(木)までの五日間、「なつこのようちえん」夏期保育が実施されました。期間中は、夏休みの家庭生活に変化を持たせ、日常生活では得られない夏の遊びを経験できるように保育計画を立てています。「水遊び」「ゲーム大会」「お泊まり会」「盆踊り会」など学年毎に楽しめるもの、園全体あるいはご家族揃って楽しめるものなど、いろいろ考えて組み入れています。五歳児年長組の「お泊まり会」は夏期保育三日目に行われました。午後三時を過ぎると大きな荷物を



持ってきてきました。待ちきれなかつたように玄関で迎える担任にかけ寄って抱きかかえられました。園児の夕食までの時間を製作遊び、戸外遊びなどをして過ごしましたが、いつもと異なる幼稚園の雰囲気、園児たちのテンションが段々高くなり、うれしさをかくしきれない表情でした。

夕食後はキャンプファイヤー。火の起こりの話に耳を傾けていると、たいまつを持ったインディアンが登場し、点火。メラメラ燃え

姿が見られ、期待と不安が複雑に入り混った様子がかがえしました。

そして最後は花火大会。夜空に上がるきれいな花火に大きな歓声が響き渡りました。就寝時には、身じたくを自主的に行ったり、みんなが寝た布団を畳んだり、友達と共同生活体験を通して心身共にちよつびり成長し、幼稚園生活の新たな想い出がまた一つ増えました。

盆踊り

附属浦安幼稚園

八月七日(金)、浦安幼稚園の園庭で盆踊り大会が行われました。日本の伝統で、そして、夏の風物詩の一つでもある「盆踊り」が全園児と保護者、卒園児総勢六百名近くが、教職員作成の「やぐら」にちようちえんを飾りました。夕暮時、開始前になるとちようちえんに灯がつき、「ゆかた」を着た親子が、(不審者対応として前もって保護者に渡した入場券で)受付をすませ、園庭門扉から入ってきました。

始めに踊る曲は、聖徳音頭、次に子どもドンパン節、お祭り音頭、ドラえもん音頭を、曲に合わせてやぐらを囲んで四重の円陣で踊り

ました。父母の会が主催した着付講習会で習ったお母様は、「自分で浴衣を着たんですけど、どうですか」と見せに来てくださいました。園児たちも母親もちようちえん

の下での浴衣姿は、昼間と違った雰囲気でした。途中三回目の休憩が終わった時、雨が降り出したので、会場をホールに移し、今年の盆踊りを終えました。

来学期は、さらに園児たちに充実した教育ができるように教師スキルを高め、保護者、地域の方に信頼されるように、これからの教育活動に専念したいと思います。

夏のようちえん

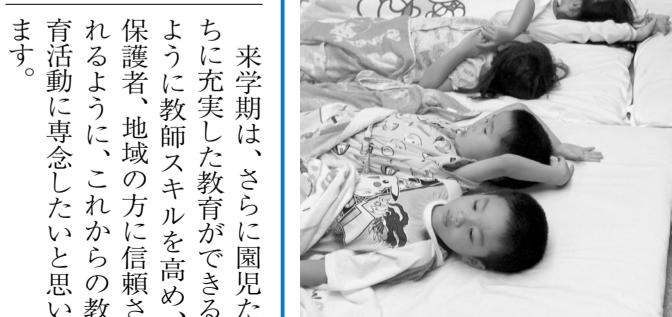
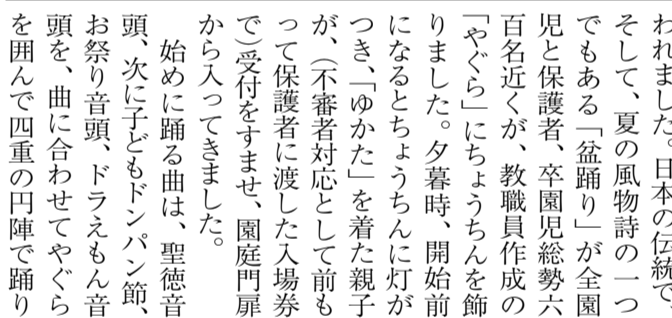
附属第三幼稚園

八月二日(日)から六日(木)まで、「夏のようちえん」が行われました。久しぶりに登園して来た園児たちは、少し日焼けした顔で元気に開会式に参加しました。

「すいか割りするんだよね」「プールにはいるんだよね」「松組はあと二回寝たら幼稚園に泊まるんだよ」など、園児たちは楽しそうに話をしていました。

また、盆踊り会は家族の方も一緒に参加できるように「盆踊り会」でした。夕方に寝ました。翌朝は一人で泊まった自信からか、うれしそうに表情で朝を迎えていました。

松組のお泊まり保育は、夕方の散歩に始まり、夜のキャンプファイヤー、花火大会と続きました。



「東京聖徳学園創立七十五周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

Table listing donors and their contribution amounts for the 75th anniversary commemorative fund. Includes categories like '取引業者関係' and '一般の会'.

お礼
学園創立七十五周年を記念して開始いたしました「東京聖徳学園創立七十五周年記念事業募金」は、平成二十一年八月現在までに九八五件のお申込みをいただき、五億円を超える多額の寄付金となりました。在校(園)生保護者、卒業生をはじめとして、多くの学園関係者の皆さまからのご協力に深く感謝申し上げます。特に、各後援会、同窓会からは多額のご寄付をいただきました。重ねてお礼申し上げます。

皆さまの温かいご支援により、事業を進めておりました聖徳大学一号館は九月五日にグランドオープンを迎えることができました。(詳細につきましては一面の記事をご覧ください) このほかに中学校・高校のパソコン導入や、幼稚園の遊具の設置など教育施設・設備にも寄付金を充當いたしました。このようなよりよい教育環境づくりを進め、創立百周年に向けて世界に羽ばたく学園の形成に邁進したいと思っております。何とぞ引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
個人 寄付金が五千円を超える場合は、超えた金額がその年の総所得金額などから控除されます。寄付したたきまに際には、「寄付金受領書」および「特定公益増進法人の証明書」をお送りしますので、確定申告の際には、双方を所轄税務署へ提出ください。
「不明な点がございましたら、募金係までお問い合わせください。」
お問い合わせ先
東京聖徳学園
創立七十五周年記念事業募金係
TEL.047-336-5111
メールアドレス
bokin@seitoku.ac.jp



新1号館

平成22年度 入試日程

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講] (博士後期課程)

入試区分・日程	願書受付期間	入試日*
一般入試	B 10月26日(月)～11月 5日(木)	11月15日(日)
社会人入試	C 1月18日(月)～1月28日(木)	2月 7日(日)

*音楽文化研究科は11/14(土)、2/6(土)も入試あり(2日間実施)。

〈博士前期課程〉

入試区分・日程	願書受付期間	入試日*
一般入試	B 10月26日(月)～11月10日(火)	11月15日(日)
社会人特別入試	C 1月18日(月)～2月 2日(火)	2月 7日(日)
私費留学生特別入試		

*音楽文化研究科は11/14(土)、2/6(土)も入試あり(2日間実施)。

〈教職研究科(専門職学位課程)〉

入試区分・日程	願書受付期間	入試日
一般入試	B 10月26日(月)～11月10日(火)	11月15日(日)
社会人特別入試	C 1月18日(月)～2月 2日(火)	2月 7日(日)
現職教員特別入試	D 2月15日(月)～3月 2日(火)	3月 7日(日)

聖徳大学児童学部(女子)・人文学部(女子)・人間栄養学部(女子) 音楽学部(女子)・聖徳大学短期大学部(女子)

入試区分・日程	願書受付期間	入試日
AO入試 後期	A 11月10日(火)～11月25日(水)	11月29日(日)
	B 12月 1日(火)～12月19日(土)	12月23日(水・祝)
地域(地元)密着型 特別奨学入試	9月14日(月)～9月30日(水)	10月 4日(日)
特別奨学生入試 (科目試験方式)	前期 10月 5日(月)～10月20日(火)	10月25日(日)
指定校推薦入試		
公募推薦入試		
自己推薦入試	前期 10月 5日(月)～10月20日(火)	10月24日(土)～25日(日) *入試日自由選択制
地域特別推薦入試		
公募推薦入試		
自己推薦入試	後期 11月24日(火)～12月10日(木)	12月13日(日)
地域特別推薦入試		
特別奨学生入試 (科目試験方式)	後期 1月 7日(火)～1月19日(火)	1月23日(土)
特別奨学生入試 (センター試験方式)		1月23日(土)面接のみ *音楽学部は実技も実施
一般入試		1月22日(金)～24日(日) *入試日自由選択制
センター試験入試	A 1月 7日(木)～1月15日(金)	本学の個別学力試験なし。 ただし、音楽学部の実技等のみ 1月22日(金)～24日(日) *入試日自由選択制

入試区分・日程	願書受付期間	入試日
全学全学科統一入試	1月20日(水)～2月 1日(月)	2月 5日(金)
一般入試	2月 2日(火)～2月17日(水)	2月20日(土)～21日(日) *入試日自由選択制
センター試験入試	B 1月 7日(木)～2月17日(水)	本学の個別学力試験なし。 ただし、音楽学部の実技等のみ 2月20日(土)～21日(日) *入試日自由選択制
一般入試	2月22日(月)～3月 5日(金)	3月 9日(火)～10日(水) *入試日自由選択制
センター試験入試	C 2月22日(月)～3月10日(水) *ただし、音楽学部の実技等のみ 2月22日(月)～3月 5日(金)	本学の個別学力試験なし。 ただし、音楽学部の実技等のみ 3月 9日(火)～10日(水) *入試日自由選択制
地区・ターミナル試験場受験	推薦入試日程 一般入試日程 全学入試日程	10月 5日(月)～10月20日(火) 10月25日(日) 1月 7日(木)～1月19日(火) 1月23日(土) 1月20日(水)～2月 1日(月) 2月 5日(金)
同窓会・後援会推薦入試	10月 5日(月)～10月20日(火)	10月24日(土)～25日(日) *入試日自由選択制
社会人特別入試	A 10月 5日(月)～10月20日(火)	10月25日(日)
私費留学生特別入試	B 1月 7日(木)～1月19日(火)	1月24日(日)
帰国子女特別入試		
私費留学生特別奨学生入試 (アスリート・セカンドキャリア支援) 特別奨学推薦入試	C 2月22日(月)～3月 5日(金)	3月 9日(火)

聖徳大学児童学部(女子)・人文学部(女子)・ 音楽学部(女子)編入学

入試区分・日程	願書受付期間	入試日
一般入試	B 11月24日(火)～12月10日(木)	12月13日(日)
学士入試	C 2月 2日(火)～2月17日(水)	2月21日(日)
社会人特別入試	D 2月22日(月)～3月 5日(金)	3月 9日(火)

聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

入試区分・日程	願書受付期間	入試日
一般入試	B 11月24日(火)～12月10日(木)	12月13日(日)
	C 2月 2日(火)～2月17日(水)	2月21日(日)
	D 2月22日(月)～3月 5日(金)	3月 9日(火)

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

入試区分・日程	願書受付期間	入試日
AO入試 推薦入試 特別入試	前期 A 10月 1日(木)～10月 2日(金)	10月 3日(土)
	B 10月 5日(月)～10月16日(金)	10月17日(土)
	C 10月19日(月)～11月 6日(金)	11月 7日(土)
	D 11月 9日(月)～11月27日(金)	11月28日(土)
	E 11月30日(月)～12月18日(金)	12月20日(日)
後期	A 1月 6日(木)～1月22日(金)	1月23日(土)
	B 1月25日(月)～2月 5日(金)	2月 7日(日)
	C 2月 8日(月)～2月26日(金)	2月27日(土)
	D 3月 1日(月)～3月12日(金)	3月13日(土)

入試区分・日程	願書受付期間	入試日	
前期	A 11月 2日(月)～11月 6日(金)	11月 7日(土)	
	B 11月 9日(月)～11月27日(金)	11月28日(土)	
	C 11月30日(月)～12月18日(金)	12月20日(日)	
	後期	A 1月 6日(水)～1月22日(金)	1月23日(土)
		B 1月25日(月)～2月 5日(金)	2月 7日(日)
		C 2月 8日(月)～2月26日(金)	2月27日(土)
D 3月 1日(月)～3月12日(金)	3月13日(土)		

*AO入試 事前相談日程(先行日程含む)6月20日(土)～3月8日(日)

聖徳大学附属中学校(女子)・高等学校(女子)

対象	入試区分	願書受付期間	入試日
中学	推薦専願入試(第一志望)	11月10日(火)～11月28日(土)	12月 1日(火)
	第1回入試	午前	1月20日(水)
		午後(選考入試)	1月22日(金)
	第2回入試	1月 7日(木)～入試日当日	1月27日(水)
第3回入試	2月 6日(土)	2月 6日(土)	
高校	普通科	推薦入試	1月16日(土)
	音楽科	単願併願 一般入試	1月 8日(金)～1月14日(木) または 1月17日(日)

聖徳大学附属聖徳中学校(女子)・聖徳高等学校(女子)

対象	入試区分	願書受付期間	入試日
中学	推薦・専願入試	11月27日(金)～12月 4日(金)	12月 5日(土)
	一般入試第1回	11月27日(金)～入試当日	1月 6日(水)
	一般入試第2回	8:00	2月 7日(日)
高校	推薦入試	12月17日(木)～12月18日(金)	1月 9日(土)
	一般入試	1月13日(水)～1月14日(木)	1月18日(月)
	千葉県受験対象 併願推薦型入試		1月17日(日)

聖徳大学附属小学校(共学)

入試区分	願書受付期間	入試日
内部入試	9月24日(木)～9月29日(火)	10月6日(火)
I期入試	10月19日(月)～10月27日(火)	11月1日(日)
II期入試	11月26日(木)～12月 2日(水)	12月5日(土)

聖徳大学附属幼稚園・附属第二幼稚園・附属第三幼稚園・附属浦安幼稚園

園名	選考	願書受付	選考日
附属幼	入園面接	11月 1日(日)	11月 2日(月)
附二幼	入園面接	11月 1日(日)	11月 2日(月)
附三幼	入園面接	11月 1日(日)	11月 1日(日)
浦安幼	入園面接	10月16日(金)(第一地区)	10月31日(土)
		10月23日(金)(第二地区)	
		10月28日(金)(第三地区)	

聖徳学園三田幼稚園・八王子中央幼稚園・多摩中央幼稚園

園名	選考	願書受付	選考日
三田幼	入園面接	10月26日(月)	10月27日(火)・10月28日(水)
八王子幼	入園面接	10月30日(金)	10月31日(土)
多摩幼	入園面接	10月30日(金)	10月31日(土)

信州春日温泉 かすが荘 長野県佐久市春日2258-1

〈周辺の観光スポットご案内〉

大河原峠

長野県佐久市に学園のセミナーハウス・かすが荘があります。

そこから車で30分のところに「大河原峠」があります。大河原峠には蓼科山への登山道があります。

蓼科山にはルートは違いますが毎年附属中学校・高等学校と聖徳中学校・高等学校の4年生が校外学習のときハイキングに行っています。

地元の話では例年10月ごろから紅葉のシーズンとのこと。あまり知られていない隠れた紅葉の名所だそうです。



〈ご利用料金〉

一般 9,400円～のところ
学生・教職員 5,400円～
卒業生・ご家族・同伴者 8,300円～

〈ご予約〉

ご予約・お問い合わせは現地フロント係が承ります。お気軽にお問い合わせください!

Tel.0267-52-2111

施設の詳細などは本学園HPでご覧いただけます。どうぞご覧ください!

<http://www.seitoku.jp/gakuen/house/>

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28

TEL.03-5476-8811(代)

発行人/川並 弘昭 編集/企画渉外課



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

09.10.1 re (2/6)

SOA 秋期公開講演を開催

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)では、秋期公開講演を開催します。講師は最後の将軍徳川慶喜の弟、水戸藩主昭武の曾孫で松戸生まれの徳川文武氏。「幕末の歴史を変えた徳川昭武使節団とその後の日本」と題して、幕末の混沌とした情勢における昭武公の海外使節団の足跡、その後の日本の歩みを講演いただきます。講演後には徳川文武氏を囲んで、トークセミナーを併せて開催しますので、ぜひご来場ください。また、公開講演のほか、「徳川文武の松戸文化人養成講座」を11月から5回にわたり秋期公開講座にて開講します。徳川昭武使節団、松戸徳川家三代の歩み、松戸の歴史・自然、松戸の食文化など、多方面から教養文化がわかりやすく身につく講座も開講しますので、こちらもぜひご受講ください。

公開講演&トークセミナー(無料)

●開催日時: 10月31日(土)13:00～

●公開講演: 「幕末の歴史を変えた徳川昭武使節団とその後の日本」

講師 徳川文武氏



トークセミナー 司会・パネリスト 森谷 秀樹氏(松戸商工会議所常議員)

パネリスト 長江 曜子氏(本学人文学部生涯教育文化学科教授)

お申込・お問い合わせ 聖徳大学生涯学習課 TEL:047(365)3601[直通]

通信教育部 10月生 募集中!!

通信教育の夏期スクーリングも8月に終了し、学部、短大、大学院合わせて総勢3,000名が延15,000講座を終了しました。どのクラスも熱気にあふれ、学生それぞれの夢や目標に向けて一生懸命授業に取り組んでいる姿が印象的でした。

通信教育は学生個々の学習が中心ですが、このようなスクーリングの機会が教員と同じ目標をもつ学生と接することができるので、貴重な体験になったのではないのでしょうか。

通信教育では、7月より10月生の願書を受け付けています。また、10月17日(土)、18日(日)には社会福祉士国家試験対策講座も行います。前回の国家試験では通信制大学の中で社会福祉士合格率第1位という結果を残しました。

今後とも多くの学生が卒業して、免許や資格を得られるように、教職員力を合わせてサポートしていきます。

聖徳大学 通信教育部 児童学部 児童学科 幼稚園教育コース 児童保育コース 児童教育コース 人文学部 社会福祉学科 心理学科 英米文化学科 日本文化学科 聖徳大学短期大学部 通信教育部 保育科 聖徳大学大学院 通信教育課程 児童学専攻

〔博士前期課程/博士後期課程〕

●10月生願書受付期間(在学期間:10月1日～9月30日)

出願書類の受付は、期間中は随時行っています。

▶願書受付期間(大学・短大) 7月1日～10月31日[必着]

*聖徳大学大学院通信教育課程10月生の受付は終了しました。

*平成22年度4月生の募集要項は、11月下旬より配布予定です。

●選抜方法 書類選考のうえ入学を許可します。

(入学試験はありません)

(大学・短大)

*不許可の理由についてのお問い合わせは一切お答えしません。

学園広報誌聖徳FLASHをお読みいただきありがとうございます。聖徳FLASHは皆さまの広報誌です。インターネットを利用して皆さまの聖徳FLASHに対するアンケートを取らせていただいております。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。今後、ますます充実させていきたいと思っておりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

〈アンケートURL〉 <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html>

〈ご意見・ご感想の宛て先〉

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳FLASH」係まで

(インターネットからは <http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/> の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)